

諫早市公共施設等総合管理計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果について

- 1 実施期間 平成29年7月20日（木）から平成29年8月3日（木）まで（15日間）
- 2 閲覧方法 市ホームページ掲載（閲覧数83件）、契約管財課窓口、各支所地域総務課窓口
- 3 提出方法 窓口提出、郵送、ファクシミリ、電子メール
- 4 意見の件数 8件（3名）
- 5 提出された意見の要旨及び市の考え方 ※案を修正したもの1件

番号	年齢	性別	意見要旨	市の考え方
1	40代	女	新しい施設や建物がどんどん整備されているが、既存の施設の維持管理はできているか。人目につくような施設は当然手入れしてあるが、少し離れた公衆トイレや使用者が少ない施設の管理は手抜きになりがちでは。（汚れが目立ったり、蛍光灯がきれていてもそのままだったり。）	基本方針の2において、計画的な予防保全や施設の長寿命化を図ることを示しておりますが、日頃からの適切な維持管理もその一環として取り組むべきものと考えています。
2			施設の利用目的どおりにしか利用できないため、予約が入っていないにもかかわらず利用できない施設がある。そのため無駄になっている施設もあるようだが、どのように考えているのか。	公共施設（建物）に求める市民のニーズへの対応や施設の現状に応じた活用方法については、基本方針の3において、必要に応じて用途変更や目的外使用を検討し、有効活用を図ること。また、機能の集約化、複合化、更新、廃止を検討することを示しています。今後、施設類型ごとに個別計画の策定を行っていく中で、個々の公共施設の有効活用等について検討していくこととなります。
3	60代	男	「公共施設等の現状や修繕周期を踏まえ、計画的な予防保全的改修を行い、維持管理コストの削減を図ります。」と記載されていますが、計画的な予防保全的改修を行うことで、維持管理コストを削減することは、予防保全と言いつつも経費が掛かりますし、維持管理費も減少することは考えづらく、現実的には困難であると考えます。	当然、予防保全的改修に経費はかかりますが、計画的に行うことで平準化は図られると考えます。また、計画的に予防保全することで劣化の拡大等を防ぐことになり、将来的な施設の維持管理コストの削減に繋がるものと考えています。
4			29ページの公共施設等の施設類型ごとの対象施設【インフラ】表中の施設類型・下水道の主な施設の欄に、「公共下水道事業、集落排水事業」と事業名で記載されているが、他の主な施設についての表現と異なった表現となっているので訂正が必要と考えます。	29ページ【インフラ】表中 施設類型・下水道の主な施設の欄「公共下水道事業、集落排水事業」を「公共下水道施設、集落排水施設」に修正します。
5			この計画には、今ある施設の建替えや維持・管理の考え方が書かれています。しかし、諫早市に与える影響などを考えた場合、今後建設される施設の計画の考え方もあわせて、今後の公共施設等のあり方を検討されるべきだと思いますが、その辺はどのように考えておられるでしょうか。	諫早駅周辺整備事業や久山港スポーツ施設整備事業など、今後も大規模な投資が継続されることや、既存施設の更新費用の将来見通しについて試算、分析した結果を踏まえたうえで、計画を策定しています。また、この計画は、実効性及び変化していく社会情勢に的確に対応するために計画期間を10年間としていますので、今後、整備される公共施設等については、事業費等が明確になった上で、次期計画に反映させていきたいと考えています。

6	50代	男	<p>施設の有効活用を図っていくということは当然のことであり、あわせて市の財政負担を減らすため、国庫補助などを積極的に活用する必要があると思いますが、どのように考えておられるのでしょうか。もし、そういった考えがあれば計画の中に入れる必要はありませんか。</p>	<p>公共施設等の適正管理に要する経費については、公共施設等総合管理計画の策定後、計画に基づき実施される事業に対して地方債の措置があります。対象事業は、既存の公共施設の集約化・複合化、転用事業、除却事業、長寿命化事業などがあり、今後、施設類型ごとに個別計画の策定を行っていく中で、その活用について検討していくことになります。</p>
7			<p>施設の有効活用にあたっては、少子化の影響などから、特に小学校や中学校の校舎の活用が必要と思いますが、教育施設ということもあり、一般的な利用は難しい側面があると思います。こうした施設の有効活用方法については、どのように考えておられますか。</p>	<p>基本方針の3において、公共施設については、必要に応じて用途変更や目的外使用を検討し、有効活用を図ること。また、機能の集約化、複合化、更新、廃止を検討することを示しています。今後、施設類型ごとに個別計画の策定を行っていく中で、検討されることになります。</p>
8			<p>道路や橋などのインフラについては、効率的な維持・管理や建て替えによって、財政負担の平準化を図るとありますが、それだけでよいのでしょうか。他に安全を確保しながら、コストを削減するための方法を検討していく必要はないのでしょうか。</p>	<p>基本方針を踏まえたうえで、今後、施設類型ごとに個別施設計画を策定していくこととなりますが、基本方針に限らず、他の方法についても検討しながら策定されるものと考えています。</p>